

令和2年産 紀南のすもも産地情報

2020/08/07

「生育概況」

1. 本年のすももの開花は、主力の大石早生の満開が3月31日と平年より6日程度遅くなった。サンタローザ・ソルダムの満開は3月24日となり、大石早生との満開期に7日の差があった。また、大石早生の開花期間は16日間とほぼ平年並みとなった。

4月中旬に降水量は平年を上回ったものの、果実肥大期に降水量が少なく果実肥大は鈍化した。

大石早生の出荷は6月3日から始まり、6月23日で販売を終了し、販売期間は前年より4日長くなったが、当初からの着果不良と肥大不足から、出荷量は前年・平年を大きく下回った。

ソルダムの出荷は6月21日から始まり、7月18日で販売を終了し、大石早生同様出荷量は少なくなった。

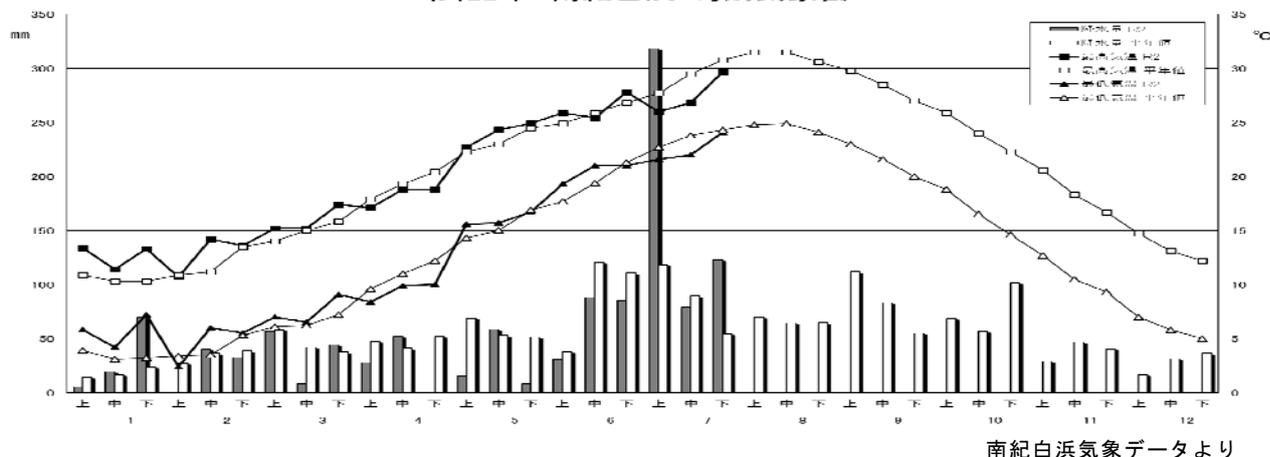
2. 生産見込み量は、大石早生・ソルダムは前年・平年より少なく、サンタローザは前年より多く・平年より少なくなった。

8/7日時点（生産見込量：t）

品 種	2年産	元年産	平 年	前年比	平年比
大石早生	138.6	173.1	204.2	80%	68%
サンタローザ	14.8	8.9	20.2	166%	73%
ソルダム	57.6	67.2	86.3	86%	67%

3. 果実生育期の気温は、ほぼ平年並みとなった。また降水量は4月中旬・5月中旬に平年を上回ったが、それ以外は平年を下回る降水量となった。

令和2年 南紀白浜・旬別気象表



「産地の課題と方向」

主力である大石早生の生産量 200 t を確保するため、引き続き老木樹の改植、他品目からの転換と、授粉対策の徹底により安定生産に努めることが重要である。